



平成28年 6月

Vol. 29



発行／名田島自治会連合会
編集／自治会総務部会
印刷／株山口県農協印刷

平成28年度 名田島自治会連合会総会

4月14日(木) 19時より、名田島地域交流センターにおいて「通常総会」を開催しました。
総会構成員48名中、46名（うち委任状9名）の参加があり、伊藤米秋氏（民生委員児童委員協議会長）が議長に選出され、全4議案について審議が行われ、原案どおり承認されました。



代議員のみなさん



会長あいさつ
佐分利 隆氏



代議員のみなさん（採決）



議長
伊藤 米秋氏

平成28年度のスタートにあたって

自治会連合会長 佐分利 隆

平成28年度開始に当たり、会長として一言ご挨拶を申し上げます。

昨年10月1日に実施された国勢調査の速報値によりますと、名田島地域の人口は1,292人となり、よもやの1,300人ラインを割り込みました。名田島の人口減少は、昨年10月5日に開催された「やまぐち車座トーク21 in 名田島」の際お示した人口推計よりも5年速いペースで進行しています。こうした人口減少のペースを少しでも遅くするよう、名田島地域全体で、出来ることから対策を開始してゆくことが、当面の重要課題ではないでしょうか。

今年が4年目となる「第2次名田島地区協働・福祉のまちづくり計画」策定時に、こうした急速な人口減少に対応する視点が欠けていたことは率直に反省すべきだと考えています。

今年度は現在の「まちづくり計画」の実施状況評価と第3次計画の策定に向けた諸情報や地域課題の収集に着手して行くつもりですので、出来るだけ多くの方のご協力をお願いいたします。小さなことで結構ですから、名田島地域の発展・存続に向けたアイデアやご意見がございましたら、遠慮なくお申し出くださるようお願いいたします。



役員一同



事務局一同

集落自治会長紹介

島 上：亀井 弘巳	新開作西：秋本 安男
島 下：作間 義弘	新開作沖：藤井 政雄
東 開 作：田中 衛	昭 和 東：神田 一夫
向 山 上：中川 敏	昭 和 西：山根 輝明
向 山 中：廣政 実	西開作上：金子 和正
向 山 下：品川 吉生	西開作下：河村 泰男
新開作東：藤山 光美	

名田島地域交流センターあいさつ

所長 横沼 浩

私が名田島に舞い戻ってはや1年が経ちました。2年目となる今年、名田島地域交流センターが目指すテーマは「頼りガイのある地域交流センター」です。

地域担当が目指すは、地域活動を通じて皆様方の「やりガイ・生きガイにつなげる」ナイスガイ。

行政窓口担当は、「まちガイないお手続き」を通じて頼られるナイスガイ。

日本ではナイスガイを男性的に使ったりしますが、男も女も関係なく、全職員が自分の持てる限りの知力・体力を駆使して仕事と向き合えば、身近で頼りガイのある交流センターだと皆様に感じていただけるものと確信しております。

4月の人事異動でやってきた担当リーダー佐久間温子、田中雅子を迎えた新たな体制で、何事にも前向きに取り組む姿勢を大切に頑張ってまいりますので、温かいご指導、ご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



交流センターのみなさん

名田島小学校 校庭芝生化一周年記念イベント

3月27日(日)、名田島小学校グラウンドで芝生化一周年記念イベントが開催されました。「しばもり隊」を中心として地域で守り育てられている芝生に約100人の三世代が集い、グラウンドゴルフ・大玉ころがしやパン食い競争などで緑の芝生を満喫しました。



芝生の上で第58回名田島地区民体育大会

4月24日(日)、名田島小学校グラウンドで名田島地区民体育大会が開催されました。地域で育てている芝生の上で、園児から一般の人まで参加した「みんなでいっしょに」、コーナーリングとビブスの脱着時に順位変動が目まぐるしかった「タイヤ転がしリレー」、さらに芝生が定着したので復活した「綱引き」などの競技に約700人が交歓しました。



力をあわせるって楽しいね



みんな仲良く



ビブスバトンでオットット

みどりの名田島を 自転車が駆け抜けたツール・ド・山口湾2016

5月15日(日)、山口きらら博記念公園を発着点に開催されました。山口南総合センターに設置されたエイドステーション(補給施設)では、「なたじま豆腐」などの提供があり、参加者は黄金色の麦畑風景を楽しみながら田園地帯を走り抜けました。



平成27年度の一集落一事業

「第2次名田島地区協働・福祉のまちづくり計画」の具体的推進のため、平成26年度から各自治会の参画促進を目指して実施し、平成27年度は全ての集落が取り組まれました。

出前講座



島上

自主会議・防災



島下

お宝展・文化展



東開作

ゴミの分別と出し方



向山上



向山中



昭和東



向山下

キラリふるさと伝承行事



新開作東



西開作上

三世代交流・夏祭り



新開作西



昭和西



西開作下



新開作沖

「フェイスブックはじめました！」から1年

FaceBookに登録して他の友達と交流を深めましょう！

名田島のPRのため「投稿や情報提供」の依頼(募集)

田園・ホームページやフェイスブックを通じて「タイムリーな情報」・「名田島の情景」や「もうひとつの名田島」の情報発信のためご協力をお願いします。



ーご協力いただける方は、名田島自治会連合会(083-973-7551)までご連絡ください。ー

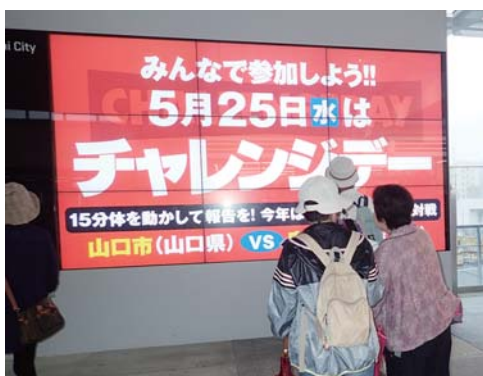
名田島地区のチャレンジデー

5月25日（水）、全集落で「ラジオ体操」を行いました。

また、「生き生きウォーキング」では新緑の中をさまざまなロケーションを楽しみながら新山口駅に到着しました。新しくなった南北自由通路では建設に携わった市の職員の方から解説を受けるなど充実した一時を過ごしました。



雨の中で頑張ったラジオ体操



雨にも負けず、新山口駅に向かう傘の列



見事だね



山回の象徴。大画面で楽しめるよ



素敵な感触ね



名田島「たくみ」の技

名田島地区にも多くの「技」の持ち主が
いらっしやいますので紹介します。

■自然農法の名人

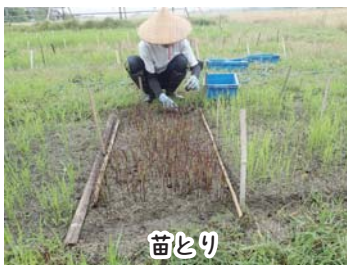
ながひろ のりお
長廣 範夫 さん
(向山上)



種まき



苗代



苗とり



田植



田植後の田圃の様子

サラリーマンだった私は営業でストレスのため病気になり、会社を退職、昭和47年に断食で病気を克服しました。

以後、大阪の正食協会にて玄米菜食の勉強をしました。

昭和63年に地元で教室を開塾、心が大切、「元の元氣」が大事ということで「元氣塾」と名付け各地で勉強会、講演会を開催してきました。現在も古き良き物を残し伝承していく活動をしています。

米作りも昔ながらの手作業で、田んぼに水を張り、草を倒して腐らせる方法で雑草の処理をしています。

そのお米で、恒例の「どんど焼き」では昔ながらの身体に良い「七穀がゆ」を三世代の方々に食べていただいて、大変好評を得ています。

■木彫りの名人

ひろしま ゆきお
廣島 幸夫 さん
(向山下)



家の守り神

子どもの頃から工作等物づくりが大好きでした。

本業の建設業のほかに、下手の横好きで木彫り、庭づくり、盆栽等いろいろやっていますが、ストレス解消になっています。

本格的に木彫りを始めたのは、50歳の頃からで、人にあげて、今手元にあるのは60歳頃からの物です。

昨年、向山下会館で開催された文化展に

「お猿のかごや」「鳥羽僧正の鳥獣

戯画」ほかを出展しました。最近は

盆栽に力を入れています。



麦畑



お猿のかごや